

140号

57

11

広報

しんち

10月1日現在

( )内は前月比

2,001世帯 (±0)

4,369人 (-6)

4,482人 (-6)

合計 8,851人 (-12)



男

女



## みんなの 声を町政に

### 町政懇談会開催

荒町長の公約の一つである「対話の町政」に基づき、広く町民の声を町政に反映させようと、第一回の町政懇談会を十月二十六日、午前十時から老人憩の家で開きました。

今回の町政懇談会は、これまでに自治功労、産業功労などで町の表彰を受けられたかたがたが対象で三十三名が出席、町からは町長はじめ収入役、教育長、各課長が同席し、昼食をまじえ町政全般にわたりひざをつき合った意見の交換を行いました。

懇談会では、はじめに荒町長が「厳しい財政状況下にあって、みなさんに町政の内容を知つてもらうとともに、今後の町政はいかにるべきかを聞き、今後の町政に反映させていきたい」とあいさつ。続いて懇談に入り、出席者から「杉目地区のほ場整備」「火葬場建設」「新地北工業団地の企業誘致」「相馬地域開発」「稻作不良に対する今後の対応」「火災等緊急時の連絡装置設置と消防団員の安全帽配布」「農振線引きの見直し」等十四件の要望、意見が出され、町ではこれらに対する考え方を示しました。この中で、町長が相馬地域開発については、「町の将来を左右する重要な問題であり、地権者の生活再建を最優先に強力に推進していきたい」、また、農用地の見直しについては、「農業投資等の問題から大幅に農用地から除外することはむずかしいが、農用地・住宅地の選別を行いたい」と述べました。

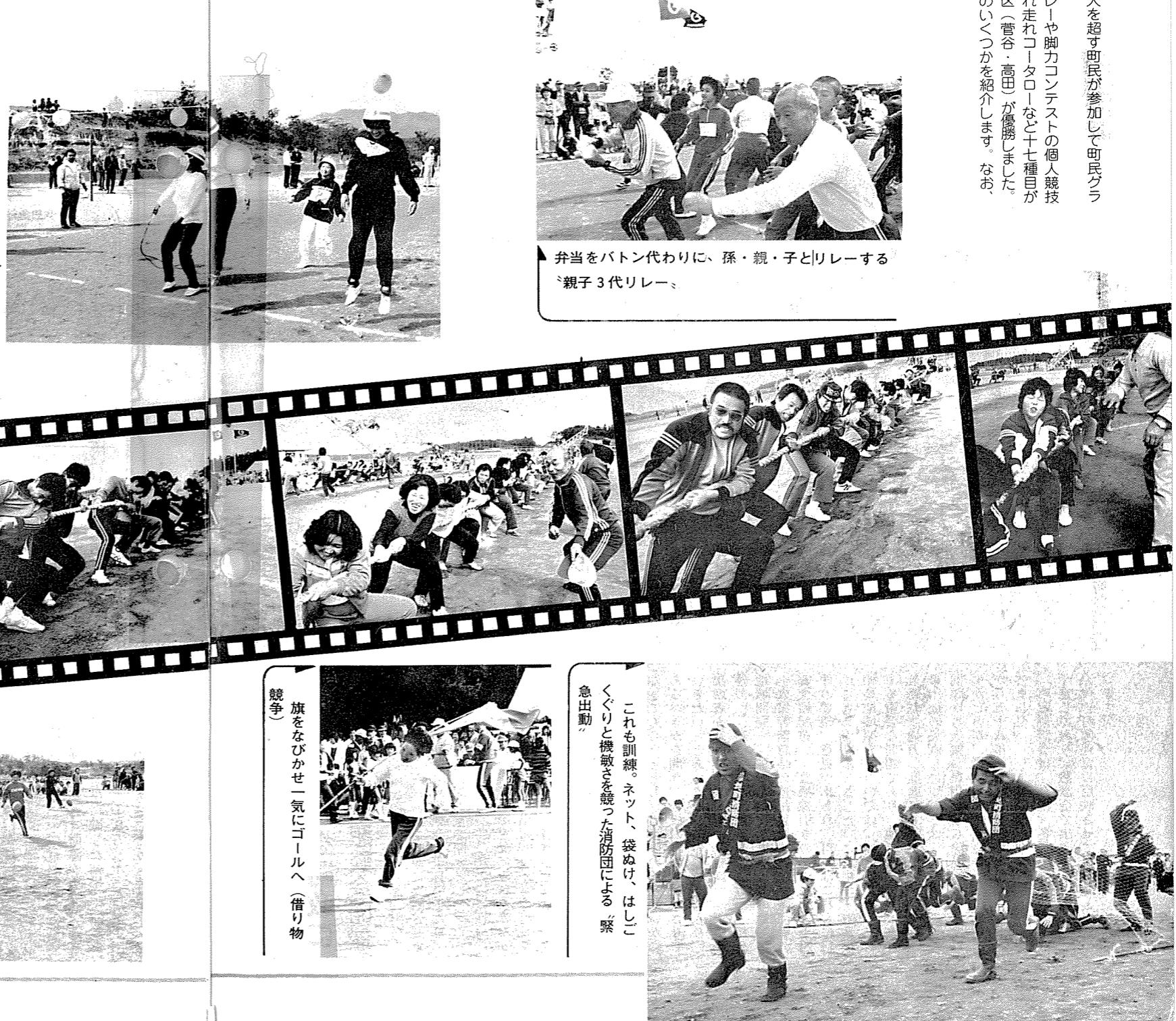
町政懇談会は、今後、各行政区での開催も予定しており、懇談会で出された意見等を、今後の町政運営に反映させていくことにしています。

## 引きなどに大熱戦

## 町民大運動会

町民大運動会が十月十日、三千人を超す町民が参加して町民大ラウンドで盛大に行われました。今年の運動会では、親子三代リレーや脚力コンテストの個人競技をはじめ行政区対抗の綱引きや走れ走れコータローなど十七種目が行われ、行政区対抗では十二行政区（菅谷・高田）が優勝しました。この頁では、運動会のスナップのいくつかを紹介します。なお、競技結果は八頁に掲載。

綱



最後の直線でのデットヒート。昨年の好評に応え再び登場の「走れ走れコータロー」。

カードを合わせ、カップルで宝を拾う七十歳以上による「カップル宝さがし」

うさぎとび、なわとび、ジャンプと正に脚力の勝負となつた「脚力コンテスト」。



がんばる顔・顔・顔…。町内1の力も行政区を競った綱引き。栄冠は大漁旗の応援がきいて第1行政区（大戸浜）に。

人生ままならず、そうなんですね。ラグビー・ボールも思い通りには…。



競争 旗をなびかせ一気にゴールへ（借り物）

これも訓練。ネット、袋ぬけ、はしりぐりと機敏さを競った消防団による「緊急出動」







